

ESGに関する方針・宣言

国連グローバル・コンパクト

詳細は「[国連グローバル・コンパクトへの加盟について](#)」ページを参照ください。

社訓

詳細は企業情報内「[社訓](#)」ページに掲載しています。

グループ企業理念（経営理念／企業姿勢／社員行動指針）

詳細は企業情報内「[グループ企業理念](#)」ページに掲載しています。

コンプライアンス宣言

詳細は企業情報内「[コーポレートガバナンス](#)」ページに掲載しています。

情報セキュリティ確保宣言

私たちは、さまざまな「情報」に接しながら生活しています。人との会話、テレビなどのマスメディア、本や雑誌、SNSを含むインターネットなど、「情報」は私たちの生活にとって大変便利なものです。そして私たちヤマトグループにおいても、業務を円滑に進める上で「情報」は必要不可欠なものです。

しかしながら、私たちが業務上利用している「情報」は、その取り扱いを一步間違えるとお客様の大切な情報や企業の機密情報の漏えいなど、お客様に多大な被害を与え、ヤマトグループの社会的信用を一瞬にして失墜させかねない恐れがあります。

私たちヤマトグループは、「情報セキュリティ」は企業の社会的責務として極めて重要であると認識し、「情報」の取り扱いについて、社員一人ひとりがルールに従った正しい運用に努め、安全性と信頼性を確保します。

ヤマトグループ情報セキュリティ重点遵守事項

1. 個人情報の保護

ヤマトグループの社員は、個人情報をお客さまより提供していただいた目的以外に使用したり、外部に漏らすようなことがあってはなりません。

2. 企業情報の守秘義務

ヤマトグループの社員は、業務上知り得た会社のノウハウや業務に関する情報など、一般に公開されていない社内情報は、外部に漏らしてはなりません。これら情報に関する守秘義務は、在職中はもちろん、退職後にも及びます。

3. 改ざん・隠ぺいの禁止

ヤマトグループの社員は、いかなる理由があっても情報を改ざんしたり、報告すべき事柄を隠したりしてはなりません。

ダイバーシティ基本方針

ヤマトグループは、社員の多様性を尊重し、一人ひとりが能力を最大限に発揮することが新たな価値を生み出すイノベーションの源泉となり、会社の成長と豊かな社会の実現につながると考えています。

ヤマトグループのDNAである「全員経営」の考え方のもと、多様な人財がイキイキと活躍できる職場環境の整備と、多様な人財の育成により、グループ全体でダイバーシティを推進します。



ダイバーシティ&インクルージョンとは

一人ひとりの「違い」（年齢、性別、国籍、障がい、性的志向および性自認など）や「価値観」を認め、受け入れ、いかしあうことです。

社員一人ひとりの多様性をいかすことで、ヤマトグループ全体の競争力の強化、持続的成長につなげていきます。

ヤマトグループでは、皆さんも、周りの人も誰もがイキイキと活躍することを目指しています。

ダイバーシティの実現に向けたアクション

1. ダイバーシティ&インクルージョンの意識醸成

自分の「価値観」を押し付けず、一人ひとりに色々な「違い」があることを認め、広い視野を持ちます。

2. 働きやすい環境づくり

チームメンバーそれぞれの事情を考慮して、お互いに助け合う雰囲気を作ります。

3. 積極的なキャリア形成

自らの学びや成長機会を大切に、積極的に新しいことにチャレンジします。

ヤマトグループ健康宣言

私たちは、社員一人ひとりが、心身ともに健康で、常に働く喜びに満ち溢れ、豊かな社会の実現に貢献できるよう、健康づくりに取り組みます。

3つの取り組み

1. 生活習慣病への取り組み

生活習慣病は、毎日少しずつ健康的な生活習慣を続けることによって、予防することが可能です。ヤマトグループは、生活習慣を見つめ直し、健康づくりに取り組む社員を応援します。

2. メンタルヘルスへの取り組み

心の問題は、誰にでも起き得ます。

だからこそ、ヤマトグループは、気づきを大切に、早期対応をしていきます。

3. 禁煙への取り組み

禁煙しようと思っても、なかなか成功することはできないものです。

ヤマトグループは、「禁煙しやすい環境づくり」を行っていきます。

環境保護宣言

わたしたちヤマトグループは、企業の社会的責任である環境保護活動を「ネコロジー」と総称し、環境を意識した事業活動とともに、社員一人ひとりが常に環境保護の意識を持って、日々の各業務に取り組みます。

輸送の「包む」「運ぶ」「届ける」はもちろんのこと、その他のさまざまな取り組みを徹底的にエコロジー化して、環境にやさしい物流の仕組みを築きます。

このような商品・サービスの提供を通じ、地域と共によりよい社会作りに貢献する企業を目指します。

重点事項

1. 輸送のエコ

「環境にこだわった輸送を実現します」

1. 社員一人ひとりが、日々エコドライブを実践します。
2. 低公害車の導入や台車、新スリーターなどを使った集配により、CO₂などの排出ガスの削減を図ります。
3. 他社との共同運行や電車、船などを使ったモーダルシフトの推進により、輸送の効率化を図ります。

2. 施設のエコ

「施設の省エネ化を推進します」

1. 社員一人ひとりが、エネルギーを大切にし、省エネ活動を実施します。
2. 自然の力などを活用し、施設の省エネ化を推進します。
3. グリーン購入やリサイクル、ペーパーレス化などを推進し、ゴミの排出量を減らします。

3. 商品のエコ

「環境配慮商品の展開をします」

1. リターナブル資材など環境配慮商品を開発・推進します。
2. 業務の効率化を提案し、お客様の省エネに貢献します。

4. 地域とのエコ

「地域の皆様と環境コミュニケーションを強化します」

1. 地域社会の一員として、地域の環境保護活動に参画します。
2. 環境教室などを開催し、環境の大切さを伝えます。

制定 2003年3月

改訂 2014年4月

年金資産の運用に関する基本方針

ヤマトグループ企業年金基金では2014年7月29日より、「年金資産の運用に関する基本方針」に、グローバルコンパクトや責任投資原則等の考え方に基づく社会的責任に配慮して年金資産の運用を行うことを規定しています。